



こんなところもある!

図書館内部の紹介!! (中央館編)

<ギャラリー・展示ケース>

中央館にしかない展示スペースです。町内外の個人・団体の方が力作を展示しています。展示してみたい方は中央館までお問い合わせください。



<視聴覚室・集会室>

図書館主催の講演会や講座を行っています。時には大人数が参加できるおはなし会をここで رفتりもしています。



図書館カレンダー ~11月~

日	曜日	中央	犀川	勝山
1	火	休館		
2	水			
3	木			
4	金			
5	土	🏠 ①10:30~ ②14:00~	🏠	🏠
6	日			
7	月		休館	休館
8	火	休館		
9	水			
10	木			
11	金	🐣		
12	土	🏠	🐣 🏠 きのこの子	🏠 ①10:30~ ②14:30~
13	日			
14	月		休館	休館
15	火	休館		
16	水			
17	木			
18	金			🐣
19	土	🏠	🏠	🏠
20	日			
21	月		休館	休館
22	火	休館		
23	水			
24	木		館内整理日	
25	金	🐣 おひさまの会		
26	土	🏠 おひさまの会	🏠	🏠 もこもこ
27	日			
28	月		休館	休館
29	火	休館		
30	水			
特設		言葉のちから	天気と防災	野菜づくりの本

11/6(日)
☆講演会「防災
気象情報とその

11/9(水)☆講座
「アロマスプレー
をつくろう」

11/25(金)~
12/26(月)
☆ギャラリー
「一期一会
陶喜作品と
書の世界」

🐣
ひよこのおはなし会(0~2歳くらい)
10時30分
(犀川 毎月第2土曜のみ)

🏠
土曜日のおはなし会(3歳くらいから)
中央・犀川 14時
勝山 14時30分

図書館員のおすすめ本

『てくてく台湾』 一青 窈 (著)

PARCO出版(2013)

大手出版社のガイドブックもいいけれど、みんなとは違う台湾を知って欲しい。台湾好きの私のおススメ本。ヤクルトレモン(多多檸檬)ジュースは、おすすめです。[台]



『ホモサピエンスの瞬間』 松波 太郎(著)

文藝春秋 (2016)

鍼灸師として、五十山田という老人のマッサージをする「私」。回数を重ねるうち、心を開き戦時中の体験を語りだす老人。体に触れるうち、その心の痛みまで感じていく「私」の葛藤を描く。[和]



『世界一の三人きょうだい』

グードルン・メプス(作) はたさわ ゆうこ(訳)

山西 ゲンイチ(絵) 徳間書店(2016)

マキシとレオンは1週間、一人暮らしをしている大学生のお兄ちゃんと暮らすことに。きょうだいたちの仲良しな様子に、読みながら笑みがこぼれてくるお話です。[I]



『柿のへた 御薬園同心水上草介』

梶 よう子 (著) 集英社 (2011)

御薬園同心の水上草介は、人並み外れた植物の知識を持つのに、のんびりした性格から「水草さま」と呼ばれている。そんな草介が、お転婆娘の千歳とともに、植物を巡る揉め事を穏やかに解決していく、連作時代小説。薬草の豆知識なども楽しめる作品。続編もあります。 [しっぽ]



『ハリネズミの願い』

トーン・テレヘン(著) 長山 さき(訳)

新潮社 (2016)

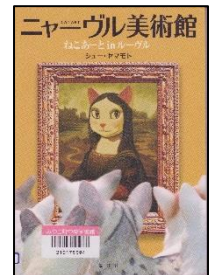
自分のハリが大嫌いなハリネズミ。ある日、森の動物達に招待状を書きますが、みんなとうまくつきあえないハリネズミはあれこれと考えてしまい、送ることができません。臆病なハリネズミに自分を重ねて読んでしまいました。 [はりねずみ]



『ニャーヴル美術館 ねこあーと in ルーヴル』

ショー・ヤマモト (著) 講談社 (2015)

ニャヴィンチ「モニャ・リザ」、ミロの猫ヴィーナスなど、ルーヴル美術館に収蔵されている作品を題材にしたパロディー画の本です。細かな所まで書き込まれている作品と解説におもわずクスクスとしてしまいます。 [Ma]



新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

■『新しい鳥たち』 片山恭一(著) 光文社 ■『猫と漱石と悪妻』 植松三十里(著) 中央公論新社 ■『戦国24時』 木下昌輝(著) 光文社 ■『失踪者』 下村敦史(著) 講談社 ■『望み』 雫井脩介(著) KADOKAWA ■『駄犬道中おかげ参り』 土橋章宏(著) 小学館 ■『花や今宵の』 藤谷治(著) 講談社 ■『十津川警部わが愛する犬吠の海』 西村京太郎(著) 祥伝社 ■『陰陽師玉兔ノ巻』 夢枕獏(著) 文藝春秋 ■『料理通異聞』 松井 今朝子(著) 幻冬舎 ■『三谷幸喜のありふれた生活 14』 三谷幸喜(著) 朝日新聞出版 ■『謎解きはスープが冷めるまえに』 ユニー・アーチャー(著) 原書房

～その他～

■『お金の流れで見る戦国時代』 大村大次郎(著) KADOKAWA ■『60代の得する「働き方」ガイド』 酒井富士子(著) 近代セールス社 ■『日本まじない食図鑑』 吉野りり花(著) 青弓社 ■『サンゴ』 山城秀之(著) 成山堂書店 ■『名医が教える足のお悩み完全解決バイブル』 高倉義典(著) 誠文堂新光社 ■『おばあちゃまの手作り秋冬服』 ブティック社 ■『オープンでスイッチポン!の絶品レシピ』 主婦の友社(編) 主婦の友社 ■『100円グッズでプチ!ガーデニング』 竹田薫(監修) 主婦の友社 ■『上方漫才黄金時代』 戸田学(著) 岩波書店